

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

提出区分	実績	整理番号	9	課題区分	C
横断的な課題	「教育が人を呼び込む」首都圏からの利便性と人を活かした地域づくり				
地域重点政策	「教育が人を呼び込む」首都圏からの利便性と人を活かした地域づくり				
実施機関	佐久地域振興局			担当課	所属 企画振興課
事業名	佐久地域の移住スタイル発信事業			電話	0267-63-3132
				E-mail	sakuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp
事業の概要等	目的 (目指す姿)	佐久地域の特色ある教育やライフスタイル、子育て支援策等の情報発信を強化し、移住・定住、つながり人口の増加を図る。			
	現状と課題	○佐久管内は、イエナプラン教育の大日向小・中学校、幼少中混在の軽井沢風越学園、野外保育の森のようちえんぴっぴや、南相木村・北相木村の山村留学など、特色ある教育が展開されており、「教育移住」が多い地域である。 ○この特徴を生かし、移住・定住、つながり人口の増加を更に推進するため、教育内容や新しい学校づくりの動き、移住後のライフスタイルや子育て・出産支援等の情報発信を強化していく必要がある。			
	内容 (変更後の内容)	○移住相談会の開催 日時:令和5年10月28日(土) 会場:移住・交流情報ガーデン 佐久地域への移住者が多い首都圏において、市町村や特色ある教育に取り組んでいる団体とともに対面形式の相談会を開催し、移住希望者等に直接佐久地域の魅力をPRする。 ○移住関連雑誌等を活用した情報発信 移住相談会開催告知のため、SNSを利用した広告発信を実施する。併せて移住関連雑誌にて、Web記事により、当日のレポート記事を掲載し、参加者の声や参加団体の紹介をして佐久地域のPRをすることで、移住促進に繋げる。(12月12日掲載。12か月以上掲載予定)			
	事業期間	R5.8	～		R6.3
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	実績額	備考	
	移住個別相談会	市町村と特色ある教育を行っている団体を集め、面談形式の個別相談会を実施する	330,117		
	広告・記事掲載による情報発信	特色ある教育等、移住の目的となりうる事由の記事掲載、移住関係イベントの広告等を行う	450,000		
	合計		780,117		
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	個別相談会参加者		40名以上	33名	○ 達成
	参加者のアンケート満足度		80%以上	80%	● 一部達成
	記事閲覧数		500件以上	342件	○ 未達成
事業実績・成果	【個別相談会】 ・令和元年度以来となる首都圏での現地開催であり、関東圏から14組33名が参加。 ・実際に当該学校等に通学する子の保護者に先輩移住者として参加していただき、移住者の生の声を届ける等、佐久地域の魅力や学校団体と市町村の特色を広く周知できた。 ・周知期間が短い等周知方法に課題があり、参加申込者を延ばすことができなかった。				
	【広告・記事掲載による情報発信】 ・個別相談会の開催告知から当日のレポート記事を、多くの方に見てもらえるようWeb媒体を用いて情報発信した。 ・管内市町村のアピールポイントや佐久地域全体の特色を詰め込んだ記事を、移住情報誌大手のTURNSのサイトに掲載したことにより、個別相談会に参加していない層にも情報を届けることができた。 ・掲載期間を長くとったため、閲覧数の目標値を昨年度実績値(297件)より高く設定したが、閲覧数の伸びは記事掲載直後が最も多く、一定期間経過後は想定より閲覧数が伸びず、目標を達成できなかった。				
今後の方向性	今回の参加者アンケートでは、「市役所の方に直接質問ができた」「学校の方と個別相談できたのが良かった」など概ね好評の回答が得られたが、会場では仕事に関する問い合わせもあったことから、仕事に関する情報提供も検討し、引き続き、市町村や関係団体等と連携し、移住・定住等につながるような情報を発信していく。				